



ニュース

URL ; www.tops-h.net

加盟団体

- ・サンフレッチェ広島
- ・JTサンダース
- ・湧永製菓
- ・広島メイプルレッズ
- ・広島ガスバドミントン部
- ・NTT西日本広島ソフトテニスクラブ
- ・中国電力陸上競技部
- ・コカ・コーラウエストレッドスパークスホッケー部
- ・広島東洋カーブ

おいでませ、やまぐち国体☆

国民体育大会が1日から11日まで山口県内を中心に開催された。バレーボールのJT、ハンドボールの湧永製菓・広島メイプルレッズ、バドミントンの広島ガス、ソフトテニスのNTT西日本広島、陸上の中国電力、ホッケーのコカ・コーラWRSが出場し、男女総合の天皇杯9位に貢献した。

悲劇的な幕切れ… ハンドボール成年男子

湧永製菓は、11日の決勝戦で、佐賀（トヨタ紡織九州）と対戦し惜しくも優勝を逃した。

終盤まで一進一退の攻防で、33-33の同点だったが、残り10秒で広島の反則から相手ボールとなり、1秒前に勝ち越しゴールを決められた。

（シュートする湧永製菓・東長濱）



5日に行われた決勝戦で、NTT西日本広島が主体の男女が山口を相手に快勝し、優勝を勝ち取った。男子は高川、堀、長江、村上、女子は大庭、佐々木、塔田、小林が広島の選抜チームとして出場した。男子が3年ぶり7度目の優勝、女子は7年ぶり3度目の優勝を果たした。



ソフトテニス！
アベック優勝！



コカ WRS 創部 16 年目で悲願の初 V !

2011 日本リーグ プレーオフ



15日・16日、岐阜県グリーンスタジアムで行われたホッケーの女子日本リーグのプレーオフでコカ・コーラウエストは、1-1で迎えた延長の末、2-1で女王ソニーを下し初の快挙を達成した。前半、ソニーの猛攻でレッドスパークスは苦しい立ち上がり。後半に入り、FB 筑井が相手ゴールへ切り込み、反応したFW 新井がゴールし同点に追いついた。勢いづくレッドスパークスはその後も、FW 為藤が果敢にシュートを放つ。だが追加点を挙げられないまま、先に得点した方が勝つゴールデンゴール方式の延長戦にもつれこんだ。

延長戦に入り、2度のPCを獲得。シュートのこぼれ球を為藤が押し込み、試合を決めた。ゴールが決まった瞬間、レッドスパークスの選手たちは両手を挙げ、喜びを爆発させた。

プレーオフ直前の山口国体では、ソニー主体の岐阜に完敗。リーグは2年連続で2位。「もう負けたくない」という執念がチームをより結束させた。今年日本リーグは、東日本大震災の影響で開催期間を短縮。これまでの2回の総当たり戦方式を1回に減らした代わりに、プレーオフを採用した。

3位決定戦は南都銀行が山梨学院大を1-0で下した。

第66回国民体育大会成績

ソフトテニス NTT西日本広島

- 「男子」 **優勝！！**
- * 決勝 ○ 2-0 ● 山口
- 「女子」 **優勝！！**
- * 決勝 ○ 2-0 ● 山口

ハンドボール 湧永製菓 **2位**

- * 決勝 ● 33-34 ○ 佐賀
- (トヨタ紡織九州)

バレーボール JTサンダース **3位**

- * 準決勝 ● 2-3 ○ 東京 (選抜)
- * 3位決定戦 ○ 3-2 ● 山口 (東亜大)

ホッケー コカ・コーラWRS **3位**

- * 準決勝 ● 0-3 ○ 岐阜県
- * 3位決定戦 ○ 2-0 ● 富山県

ハンドボール メイプルレッズ **3位**

- * 準決勝 ● 23-31 ○ 石川 (選抜)
- * 3位決定戦 ○ 29-20 ● 山口 (選抜)

陸上競技 中国電力 **3位**

- 田子康宏 (成年男子 1500m)
- * 決勝 3位 3分43秒83

バドミントン 広島ガス

- * 2回戦 ● 0-2 ○ 千葉

サンフレッチェ広島 スポレクで市民とふれあう



9日、広島広域公園で、第17回広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバルが開催された。サンフレッチェの井波、中林、横竹は、子供から高齢者の幅広い世代が参加する、楽しいふれあい広場でのトークショーやお楽しみ抽選会、レクリエーション運動会で幼児の50mかけっこなどのイベントを通じて広島市民のみなさんとのふれあいを満喫した。

J1リーグ戦もホーム残り2試合<11月19日(土)川崎 14時、11月26日(土)大宮 17時半>

勝ち上がっている天皇杯<3回戦 11月16日(水)愛媛 19時>を含め、ビッグアーチでの熱い戦いに注目だ。



ハンド・バド リーグ戦開幕



ハンドボール(男・女)とバドミントンの日本リーグがシーズンイン。

●広島ガス

バドミントン日本リーグが15日から開幕。3年ぶりの1部復帰を果たした広島ガスは、初戦でNTT 東日本と対戦し0-3で敗れた。

22日第2戦で岐阜トリッキーパンダースと対戦、2-1で勝ち、対戦成績1勝1敗とした。

29日には地元廿日市市スポーツセンター(サンチェリー)で七十七銀行と対戦。

●湧永製菓(ハンドボール男子)

11月12日に開幕。山口国体で惜しくも優勝を逃したが、国体の決勝での激戦は勝利への勢いを物語っている。玉村新監督を迎え14年ぶりの頂点へ向け、最後の調整に余念がない。

地元開幕は12月3日、湧永満之記念体育館で大同特殊鋼と対戦する。

●メイブルレッズ(ハンドボール女子)

男子に先立ち、女子は29日開幕。初戦はホームの広島市東区スポーツセンターに三重バイオレットアイリスを迎える。前回リーグは今年3月に起きた東日本大震災によりプレーオフが中止となったが、呉成玉監督のもと7年ぶりの優勝に照準を合わせている。

カープは今シーズン、クライマックスシリーズへの出場を逃し、5位に終わったが、前田選手が奪三振王に輝いた。前田選手は昨年も最多奪三振に輝いており、2年連続のタイトル。三振数は192で、昨年の174より18増やした。野村謙二郎監督は「1年間頑張って三振を積み重ねてくれた。苦しみながら、エースとして頑張った」と前田選手をねぎらった。

**最多奪三振
マエケン、2年連続**



FIVB ワールドカップ 2011 八子大輔選手と菅直哉選手が選出



「FIVB ワールドカップ 2011」が11月20日に開幕。この大会は、5大陸選手権大会の優勝、準優勝チームと開催国。そして、FIVB 推薦国を含めた12チームが出場。日本はその中の開催国枠で出場する。

男子全日本チームメンバーに JT から、八子大輔選手と菅直哉選手が選出された。

上位3チームに与えられる2012年ロンドンオリンピックの出場権をかけて激戦が予想されるが、ぜひともロンドンオリンピック出場の切符を手にしてほしい。



←菅直哉選手

↑八子大輔選手

11月3日にひろしま国際平和マラソンがコカ・コーラウエスト広島スタジアムで開かれる。コカ・コーラウエスト、湧永製菓が出場。また招待選手として中国電力の尾方、佐藤選手が出場し、開会式にはJTの酒井選手が出る。酒井選手は平和マラソンで「頑張ろう!東北。復興までに時間は掛かるとは思います共に行きましょう。」とコメントしている。マラソン終了後の抽選会では景品として、加盟団体の選手の色紙を用意する予定。当日、一般参加者と一緒がいい汗をかき、普段の試合とは違った姿をアピールする。

中国電力
陸上競技部



**3日にひろしま国際平和マラソン
尾方選手ら招待参加**



*** ロゴマークの意味 *** 広島県の木、広島県の花として県民になじみの深いモミジをモチーフにしました。「新緑のモミジ」はジュニアスポーツの育成を、「紅葉のモミジ」は選手が成長していく姿を表現しています。ジュニア選手がトップを目標とすることを期待し、広島県のスポーツのジャンプアップを図ることを意味しています。